



三枝 昂之 氏
さいぐさ・たかゆき

1944 年、山梨県生まれ。歌人。高校時代に短歌を始める。1992 年に三枝浩樹、今野寿美と共に歌誌「りとむ」を創刊。2013 年山梨県立文学館館長就任。2020 年『遅速あり』で第54回遼空賞受賞。

三枝昂之

県立文学館長

金田一秀穂

県立図書館長
スペシャルトーク

テーマ『言葉との出会いがもたらした人生の転機』



金田一 秀穂 氏
きんだいち・ひでほ

1953 年、東京都生まれ。言語学者。杏林大学名誉教授。2018 年に山梨県立図書館館長就任。『金田一秀穂の心地よい日本語』『日本語のへそ』他、著書多数。

県立文学館と県立図書館の共催による試みとして、両館長の対談を企画しました。前半は、それぞれご自身の子どもの頃の読書の思い出・図書館の体験、短歌や言語学に入るきっかけなどをお話しいただきます。後半の対談では、言語表現の面白さ、楽しさ、難しさなどを掘り下げていきます。お二人の魅力満載の楽しいトークショーをお楽しみください。

令和5年8月11日（金・祝）
開会 13:30 ~ 15:00
（開場 13:00）

会場 山梨県立文学館
講堂 先着250名

【申込方法】 山梨県立文学館への電話、文学館の HP（イベント）
または、QR コードよりお申し込みください。
7月4日（火）より参加申込受付を開始します。

